

# 令和6年度看護人材実態調査(採用退職状況等調査)集計結果

病院

調査期間	調査対象	送付数	回収数	回収率
令和6年7月～9月	県内病院	137	136	99.3%

## 1 看護職員の配置状況(非正規雇用職員含む) ※ R6年4月1日現在

	保健師	助産師	看護師	准看護師	看護職員合計	看護補助者
実人員	119	303	12,917	1,973	15,312	3,364
常勤換算	111.5	289.4	11,805.3	1,800.4	14,006.6	3,055.5
派遣職員	0	0	15	1	16	200

## 2 正規雇用看護職員の採用状況(R5年度)

	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
募集人数	5	35	1,376	242	1,658
採用人数	5	25	1,166	143	1,339
新卒者	4	13	548	34	599
県外養成所卒	0	9	85	2	96
新卒を除く県外からの就職者	0	6	70	10	86
充足率※	100.0%	71.4%	84.7%	59.1%	80.8%

※ 募集人数に対する採用人数の割合

## 3 採用時の年齢

	～19歳	20代	30代	40代	50代	60歳～	合計
人数	15	771	217	183	111	42	1,339
割合	1.1%	57.6%	16.2%	13.7%	8.3%	3.1%	100.0%

## 4 正規看護職員の退職状況(R5年度)

	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
退職人数	11	22	1,159	221	1,413
自己都合退職	11	20	1,100	203	1,334
離職率	10.9%	8.9%	10.4%	13.0%	10.7%

## 5 退職時の勤務年数

	～1年	1～5年	6～10年	11～15年	16～20年	21年～	合計
人数	240	605	218	138	77	135	1,413
割合	17.0%	42.8%	15.4%	9.8%	5.4%	9.6%	100.0%

## 6 退職時の年齢

	～19歳	20代	30代	40代	50代	60歳～	合計
人数	3	448	359	249	172	182	1,413
割合	0.2%	31.7%	25.4%	17.6%	12.2%	12.9%	100.0%

## 7 自己都合退職者の退職理由(複数回答可)

	～19歳	20代	30代	40代	50代	60歳～	合計	新卒 (再掲)
結婚	0	54	31	5	1	0	91	2
出産・育児	0	8	35	10	0	0	53	0
健康上の理由(身体的)	0	14	17	16	32	63	142	1
健康上の理由(精神的)	0	52	31	22	7	5	117	18
親族の健康・介護	0	13	11	15	21	21	81	1
転居	0	46	35	21	9	3	114	0
他の職場(看護職)への興味	1	115	74	65	36	4	295	8
他職種への興味	0	25	14	12	7	1	59	0
キャリアアップ目的	0	14	8	5	0	1	28	0
給与についての不満	1	22	13	6	6	10	58	1
休暇についての不満	0	1	1	1	0	0	3	0
超過勤務、夜勤の負担	1	22	7	5	7	12	54	0
人間関係の悩み	1	30	19	20	14	3	87	2
自分の適性・能力への不安	1	37	16	16	11	4	85	4
医療事故や責任の重さへの不安	0	12	4	5	6	10	37	0
その他 ※	1	70	52	33	35	49	240	8

※ 家庭の事情、奨学金返還期間満了、地元へUターン(県外)、家事専念、業務負担、職場への不満(異動辞令等)、通勤の負担、本人の問題、現実とのギャップ 等

## 8 新卒採用者の基礎教育の学校養成所及び退職状況(令和5年度の新卒採用看護師)

項目	助産師新卒採用者数		看護師新卒採用者数	
		うち採用年度内退職者数		うち採用年度内退職者数
大学院(助産学専攻)	0	0	/	/
大学(助産学専攻科)	10	0		
短期大学(助産学専攻科)	1	0		
助産師学校	0	0		
大学	/	/	148	17
短期大学(3年課程)			20	1
看護師学校養成所(3年課程)			283	22
看護師学校養成所、短期大学(2年課程)			27	3
その他(5年一貫教育・高等学校専攻科 等)			72	8

## 9 看護補助者の採用・退職状況(R5年度)

	正規雇用職員	非正規雇用職員
看護補助者数(R5.4.1現在)	2,464	942
募集人数	447	290
採用人数	330	218
充足率	74.4%	
退職者数	291	199

## 10 看護補助体制充実加算の届出状況(R6.4.1現在)

届出している	44
届出していない	92

## 11 看護補助体制充実加算の届出をしている機関の研修体制等(R6.4.1現在)

項目	単位
病棟看護師長等の所定の研修の修了人数	414 人
病棟看護師長等の所定の研修実施施設	48 施設
全ての看護職員を対象とした所定の研修実施施設	46 施設
看護補助者に対する所定の研修実施施設	44 施設

## 12 令和6年診療報酬改定によるベースアップ評価料の届出状況(R6.6分)

項目	施設数
届出を行った	103
今後届出を行う予定	14
届出を行う予定なし又は未定	18

## 13 人員配置における課題(複数回答可)

課題	件数
慢性的な人員不足	94
夜勤可能な看護職員の不足	94
短時間勤務者の増加	49
重症看患者の増加等による業務負担の増大	46
経験の浅い新任看護職員の増加	22
看護職員の高齢化による労働力の低下	75
配置基準と実情が一致していない	22
その他 ※	12

※ 長期休暇者(育休等)の増加、新人・中途採用職員の確保・定着困難、看護補助者の確保困難、人間関係による配置換え等の対応、介護を要する患者対応による業務負担の増大(新型コロナ、認知症高齢者等)等

## 14 認定看護師の配置状況

認定者数(実)	291
認定看護師配置施設数	58

分野		認定者数	施設数	分野		認定者数	施設数
A 課程	救急看護	12	8	B 課程	クリティカルケア	12	9
	集中ケア	10	7		皮膚・排泄ケア	7	6
	皮膚・排泄ケア	21	15		緩和ケア	4	4
	緩和ケア	23	16		がん薬物療法看護	5	5
	がん性疼痛看護	4	4		在宅ケア	0	0
	がん化学療法看護	18	15		感染管理	22	17
	訪問看護	0	0		糖尿病看護	1	1
	感染管理	47	32		生殖看護	0	0
	糖尿病看護	10	10		新生児集中ケア	0	0
	不妊症看護	0	0		腎不全看護	1	1
	新生児集中ケア	6	5		手術看護	0	0
	透析看護	3	3		乳がん看護	0	0
	手術看護	8	7		摂食嚥下障害看護	3	3
	乳がん看護	2	2		小児救急看護	0	0
	摂食・嚥下障害看護	13	12		認知症看護	16	14
	小児救急看護	0	0		脳卒中リハビリ看護	7	6
	認知症看護	16	14		がん放射線療法看護	4	4
	脳卒中リハビリ看護	7	6		慢性呼吸器疾患看護	4	4
	がん放射線療法看護	4	4		慢性心不全看護	5	5
慢性呼吸器疾患看護	4	4					
慢性心不全看護	5	5					
精神科看護	17	12					

### 15 認定看護師の活動内容(複数回答可)

活動内容	件数
院内職員への指導・相談	56
院内研修・研修プログラムの担当、指導	52
看護研究(共同研究、指導・助言含む)	24
所属施設外の職員への指導	44
認定看護師教育としての講義、看護学生講義等	39
学会や自治体、看護協会等における委員会活動等	34
一般住民への指導、社会活動等	33
その他 ※	2

※ 雑誌等の執筆、コロナ患者受け入れ対応 等

### 16 認定看護師養成課程への職員派遣状況

派遣状況	件数
計画的に派遣している	9
希望があれば派遣している	72
派遣していない	54

### 17 認定看護師養成課程に職員を派遣していない理由(複数回答可)

理由	件数
人員配置の問題	25
経費負担ができない	11
希望者がいない	32
院内活用ができない	6
必要性がない	9
その他 ※	0

※ 遠方で受講が困難、認定看護師としての業務負担が大きい 等

### 18 特定行為研修修了者の配置状況

修了者数(実)	145
特定行為研修修了者配置施設数	38

区分	人数	施設数	実績あり施設数
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	31	11	6
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	46	17	8
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	45	18	10
循環器関連	6	4	1
心嚢ドレーン管理関連	2	1	0
胸腔ドレーン管理関連	7	2	0
腹腔ドレーン管理関連	9	4	3
ろう孔管理関連	19	9	6
栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	30	12	8
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	20	7	3
創傷管理関連	54	20	14
創部ドレーン管理関連	20	10	5
動脈血液ガス分析関連	27	9	7
透析管理関連	7	4	1
栄養および水分管理関連に係る薬剤投与関連	112	34	13
感染に係る薬剤投与関連	54	33	9
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	28	11	4
術後疼痛管理関連	14	6	1
循環動態に係る薬剤投与関連	20	7	2
精神および精神症状に係る薬剤投与関連	20	12	2
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	4	3	0

### 19 特定行為研修修了者に期待する効果(複数回答可)

効果	件数
看護師のスキルアップ	104
看護の質向上	103
医師と看護師の協働の推進	75
医師の業務負担の軽減(タスクシフト)	63
効果があると思わない	3
その他 ※	3

※ 自院では知識を活かせない、自院内での活動に制限がある

### 20 特定行為研修への職員派遣状況

派遣状況	件数
計画的に派遣している	7
希望があれば派遣している	59
派遣していない	70

### 21 特定行為研修に職員を派遣していない理由(複数回答可)

理由	件数
人員配置の問題	28
経費負担ができない	12
希望者がいない	38
院内活用ができない	9
看護師の負担が増大する	13
必要性がない	13
その他	5

※ 経験不足、前例がない 等

### 22 特定行為研修の研修機関指定の有無

指定の有無	件数
指定を受けている	6
指定を受けていない	130
今後5年以内に指定予定あり	7

### 23 専門看護師の配置状況

認定者数(実)	15
専門看護師配置施設数	7

分野	人数	施設数
がん看護	6	4
精神看護	0	0
地域看護	0	0
老人看護	1	1
小児看護	1	1
母性看護	0	0
慢性疾患看護	2	2
急性・重症患者看護	5	2
感染症看護	0	0
家族支援	0	0
在宅看護	0	0
遺伝看護	0	0
災害看護	0	0
放射線看護	0	0

#### 24 NP(ナース・プラクティショナー)の配置状況

認定者数(実)	4
NP配置施設数	3

#### 25 病院内保育所の設置状況

病院内保育所を設置している施設数	59
------------------	----